

令和2年度教育関係主要予算について

令和2年度予算(案)における教育委員会の主な取り組みをお知らせします。教育費は、台東区一般会計予算1,037億円のうち22.9%の237億419万円。前年度に比べて6億4,758万円(2.8%)増となっております。令和2年度は東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の成功に向けて関連事業を充実させます。また、小・中学校ICT教育の推進における学習系ネットワークの構築や待機児童対策を始めとする子育て支援の充実、学校施設等教育環境の整備など、教育・保育需要に応えられるよう予算(案)を編成しています。

《令和2年度教育費関係の主な事業予算》

(単位：千円)

小中学校、幼稚園教育を支援することにより、質の高い教育を目指します。

事業名	主な内容	予算額
国際理解重点教育	区立小学校6年生を対象としたTGGでミニ留学及び区立中学校生徒を対象としたEnglish Summer Schoolを実施する。	18,376
部活動指導員等の配置	中学校の部活動指導を補助する外部指導員の配置時間数を充実するとともに、部活動指導員を新たに任用する。 	35,098
幼稚園給食	保護者の負担軽減等のため、全園において週1回の給食を提供し給食費の一部を支援する。	9,251
小・中学校ICT教育の推進	小・中学校において、校内に無線LAN環境を構築するとともに、児童・生徒用として3学級に1学級分のタブレット型パソコンを整備し、ICT機器を活用した授業を展開する。	791,483

地域や社会環境の変化に合わせて、子育てしやすい保育環境を整備するとともに、幼児教育の充実に努めます。

事業名	主な内容	予算額
認可保育所の誘致	保育所待機児童の解消を図るため、事業者が設置予定の認可保育所に開設経費を補助する。	475,451
保育委託	保育が必要な乳幼児育成に努め保護者の仕事と子育て等の両立を支援する。	4,170,864
保育所施設管理 北上野保育室管理運営	待機児童の解消を図るため、旧上野忍岡高校跡地を活用し、公設民営の緊急保育室を開設する。(開設期間：令和2年6月～令和7年3月)	389,557
放課後子供教室運営	令和2年4月から新たに小学校4校で実施する。(上野・谷中・浅草・金竜小学校) 	209,281

子供たちが学びやすく、こころ豊かにのびのびと生活できる教育・保育・社会教育・体育施設環境を整備し、学力と体力の向上を図ります。

事業名	主な内容	予算額
台東育英小学校教室等整備 育英幼稚園園舎整備	児童数の増加に伴う教室等整備のため、体育館棟(育英幼稚園園舎)及び校舎棟1階の工事の基本・実施設計を実施する。 	55,796
リバーサイドスポーツセンター 屋外施設整備	陸上競技場の大規模改修に向けて、基本計画の策定及び基本設計を実施するとともに、必要な調査を実施する。	29,423
区有施設省電力型照明整備	教育施設の照明を計画的にLED照明に更新する。(谷中・千束・金竜小学校、千束幼稚園、浅草橋・東上野保育園、千束小学校こどもクラブ、千束社会教育館)	140,832

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、誰でもスポーツに親しむことができる環境を整備し、スポーツでみんながつながり輝く台東区を目指します。

事業名	主な内容	予算額
オリンピック・パラリンピック教育の推進	保育所等に在園している5歳児に対し、東京2020パラリンピック競技大会を会場で直接観戦する機会を提供する。	26,492
アスリートから学ぶ Let's Enjoyスポーツ	東京2020大会の100日前イベントとして、トップアスリートを招聘し、オリンピック・パラリンピックの競技種目を体験できる機会を提供する。	11,413
障害者スポーツ普及促進	区内在住・在学の小学生を対象に誰でも気軽に楽しめる「ポッチャ」の大会を初開催することで、東京2020パラリンピック競技大会の気運醸成を図る。 	7,822

様々な学習機会と学びの環境の充実に努めます。

事業名	主な内容	予算額
障害者等図書サービス	図書館への来館が困難な障害者等の利用者に対し、貸出図書等の宅配サービスを実施する。(サービス開始：令和2年7月予定)	2,830

「学びのキャンパス台東 アクションプラン」を策定しました

●「学びのキャンパス台東 アクションプラン」(令和2年度～令和4年度)とは

教育委員会は、令和元年10月に「台東区学校教育ビジョン」を新たに策定し、今後10年間の台東区が目指す学校教育の理念や方向性を示しました。これらを実現するための今後3年間の行動計画「学びのキャンパス台東 アクションプラン」には、教育に関する298事業を掲載しています。これからも、台東区基本構想が掲げる「世界に輝くひとまちたいとう」の実現を目指し、世界に飛躍し未来を創造する人を育成する学校教育の推進に取り組んでまいります。「学びのキャンパス台東 アクションプラン」は本年4月以降に台東区公式ホームページへ掲載します。

●新規事業の例

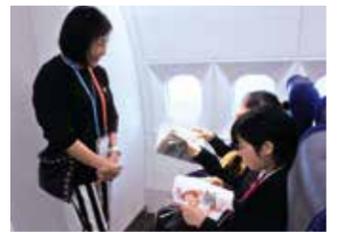
English Summer School

区立中学校の希望生徒を対象に、夏休み期間を利用した英語体験学習プログラムを実施します。グローバル化に対応した生きた英語の習得や国際感覚、コミュニケーション能力を養う機会とします。



TGGでミニ留学

区立小学校6年生を対象に、東京都の体験型英語学習施設「TOKYO GLOBAL GATEWAY」で校外学習を実施します。生きた英語を使用する体験をすることで、国際感覚、コミュニケーション能力を養います。



●既存事業の例

ICT教育環境を活かした教育の推進

ICT機器を活用した授業を実施することで、児童・生徒の授業に対する関心や意欲、理解度を高めます。情報活用能力の育成を図るとともに、情報社会で適正な活動を行うための基となる考え方と態度を身に付けさせるため、情報モラル教育を行います。



中学生海外短期留学派遣

夏休み期間に区立中学校2年生の代表生徒を海外(デンマーク グラズサクセ市)に短期留学させます。現地校での授業体験、その他現地の生徒やその家族との生活・学習等の相互交流を通して、国際社会に貢献できる区民を育成します。



●お問合せ先：指導課教育改革担当 ☎5246-1454

懐かしの写真

連載

『47.5.7宝の舞』 昭和47.5.7



宝の舞は、七福神を乗せた宝船にちなみ、昭和47年に浅草寺で創始された奉納舞です。浅草寺ご本尊の示現に関わった檜前浜成・竹成兄弟が漁師であったことから、漁師の衣装をまとった幼稚園生の宝童子が宝船を曳いて練り歩き、観音様の功德に感謝するとともに子供の成長を願います。

撮影：高相嘉男氏

※今回の写真は、中央図書館で閲覧できるほか中央図書館ホームページでも公開しています。ぜひご覧ください。